

## Windows Server 2008 に関する注意事項

Windows Server 2008 に ExLook 2007 をインストールする際の制限事項と、注意点を記載します。

### 1. 対象製品

ExLook 2007

ExLook 2007 x64

### 2. 制限事項

Windows Server 2008 では、ExLook インストーラにて ExLook 動作アカウントの参照入力の機能をご使用頂くことができません。

ExLook 動作アカウントの入力、設定は、インストーラのダイアログボックスにて、直接入力して下さい。

### 3. 注意事項

<<ExLook フロントサーバ インストール時>>

#### 1. ASP.NET、IIS6.0 メタベース互換の追加

ExLook フロントエンドサーバには、Web サーバの役割を有効にしますが、既定の状態では

ASP.NET、IIS6.0 メタベースがインストールされません。

以下の手順にて、それぞれの機能をインストール頂く必要がございます。

<<ASP.NET の追加手順>>

- a) Web サーバ (IIS) の役割サービスを起動
- b) Web サーバ
- c) アプリケーション開発
- d) ASP.NET を追加

<<IIS6.0 メタベースの追加手順>>

- a) Web サーバ (IIS) の役割サービスを起動
- b) IIS 6 管理互換
- c) IIS 6.0 メタベース互換

**2. ExLook 仮想ディレクトリへの権限付与**

以下の手順にて、ExLook 仮想ディレクトリにアクセス権限を付与して下さい。

<<手順>>

- a) インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーを起動します。
- b) ExLook 仮想ディレクトリを開きます。
- c) IIS の [認証] 機能の設定にて、ASP.NET 偽装を有効にします。
- d) 同様に、ASP.NET 偽装の編集にて、偽装する ID として ExLook 動作アカウントを設定します。

**3. Temporary ASP.NET Files フォルダへのアクセス権限付与**

ExLook 動作アカウントに、以下のフォルダへの読み取り権限及び、変更権限を付与して下さい。

<<対象フォルダ>>

<%SystemRoot%\Microsoft.NET\Framework64\v2.0.50727\Temporary ASP.NET Files>

<<ExLook バックエンドサーバ インストール時>>

**1. COM+ネットワークアクセス機能の追加**

Windows Server 2008 の役割として、アプリケーションサーバを追加します。

アプリケーションサーバの機能として、COM+ネットワークアクセスを追加頂く必要がございます。

ご不明な点等ございましたら、ご購入元か弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ExLook に関するお問い合わせ先 : [product-exlook@bbsystem.co.jp](mailto:product-exlook@bbsystem.co.jp)